

<b>A2096</b>	<b>東武 300型 急行尾瀬夜行 6両セット</b>	<b>予価:28,930円(本体価格26,300円)</b>
		JANコード: 117484 カートン内入数: 12

<b>A2098</b>	<b>東武 350型(352F) 特急きりふり 4両セット</b>	<b>予価:18,370円(本体価格16,700円)</b>
		JANコード: 141595 カートン内入数: 12

<b>商品形態</b>	Nゲージ塗装済完成品(素材:ABS樹脂製 対象年齢:14歳以上 ブックケース入り)
<b>実車</b>	1969年に伊勢崎線の急行「りょうもう」に使用するために登場したのが1800型です。当初は4両編成で8000型と同性能で設計されましたが、1973年に中間車2両を増備し6両編成となりました。1991年に急行「りょうもう」は新型の200型電車で置き換えられ、1800型は発電ブレーキが追加されて300型及び350型に改造されました。改造に伴い前面形状に電動式の愛称表示器が取り付けられ、ヘッドライト・テールライトが1800型最終増備車と同じ角型のものに変更されました。6両編成が300型、4両編成が350型と区別されています。
<b>商品概要</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マイクロエース私鉄電車シリーズの更なる充実</li> <li>・1800型から改造された300型、350型の2種を同時製品化</li> <li>・フライホイール付動力ユニット搭載</li> <li>・ヘッドライト、テールライト、愛称表示器点灯</li> </ul>

**6両編成の300型**

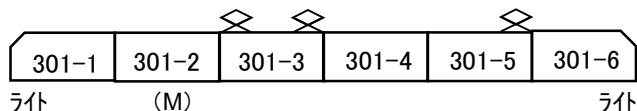


- 号車番号札さし有、妻面窓なしの2000年代初頭の姿
- 350型とは異なる床下、窓配置を再現
- 「急行尾瀬夜行」ヘッドマーク、方向幕印刷済(写真のデザインとは異なります)
- 付属の白地ヘッドマーク部品を用いることで別のマークに変更可



東武鉄道株式会社商品化許諾済

編成図(A2096)



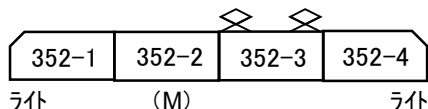
**4両編成の350型**



- 1973年増備の中間車2両×2ユニットから改造された352Fを再現
- 他の350型とは異なる窓配置、クーラー位置、床下、台車を再現
- 2019年頃の末期の姿
- 「特急きりふり」ヘッドマーク、方向幕印刷済
- 付属の白地ヘッドマーク部品を用いることで別のマークに変更可

東武鉄道株式会社商品化許諾済

編成図(A2098)



<b>オプション</b>	幅広室内灯:G0001/G0002/G0003/G0004, マイクロカプラー自連・灰:F0004
<b>付属品</b>	行先シール、白地ヘッドマーク部品